

【様式2-2】

受付番号: **事務局で記載します**

更
様式2-1シート4に記入する設備ごとに様式2-2を作成し、明細番号を割り振ってください

明細番号 **1**

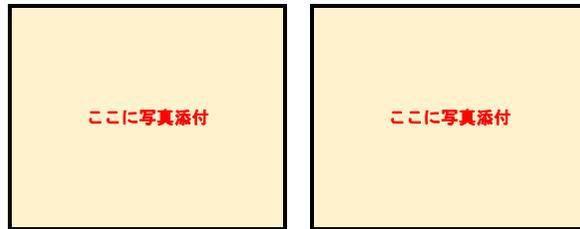
既存機器・設備の情報	メーカー名	〇〇電器(株)	
	設備の型番	459AB-9999	
	機番	E0900999	
	1時間あたりの消費エネルギー	0.344	kWh
	使用時間(月)	720	

コメントが付されているセルへの入力・選択については、コメントを確認いただいたうえで入力等をお願いします。

カタログ等に記載されている数値(※)を記載してください。
※一時間あたりの消費エネルギーの単位はkWh、Nm³/h、m³/h、kg/h、kl/hのいずれかとしてください。
一時間あたりの消費エネルギーの数値や単位が不正確な場合、正確な省エネルギー効果が算出されず、数値が無効となる場合がございますので、一時間あたりの消費エネルギーが不明な場合はメーカーや販売代理店にお問い合わせいただきご確認ください。

既存設備の外観写真

該当の機番、銘板等



経年劣化等により印字が見えない場合であっても該当箇所の写真を撮影のうえ添付してください。写真の添付がない場合は採択審査の対象外となります。

【各エネルギー種別の原油換算に用いる熱量換算係数】から熱量換算係数を選択してください

$$\begin{matrix} \text{既存設備エ} \\ \text{ネルギー使} \\ \text{用量(A)} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{単位変更} \\ \times \\ \text{1/1000} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{熱量換算} \\ \text{係数} \\ \times \\ \text{8.64} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{原油換算} \\ \text{係数} \\ \times \\ \text{0.0258} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{既存設備原油} \\ \text{換算使用量} \\ \text{(B)} \end{matrix}$$

248 × 1/1000 × 8.64 × 0.0258 = 0.05521

カタログ等に記載されている数値(※)を記載してください。
※消費エネルギーの単位はkWh、Nm³/h、m³/h、kg/h、kl/hのいずれかとしてください。
一時間あたりの消費エネルギーが数値や単位が不正確な場合、正確な省エネルギー効果が算出されず、数値が無効となる場合がございますので、一時間あたりの消費エネルギーが不明な場合はメーカーや販売代理店にお問い合わせいただきご確認ください。

導入機器・設備の情報	メーカー名	〇〇電器(株)	
	設備の型番	500CD-1111	
	1時間あたりの消費エネルギー	0.172	kWh
	使用時間(月)	720	
	「グリーン購入法調達基準に適合した機器・設備」もしくは「トップランナー基準を達成した機器・設備」である場合はチェックしてください※		

既存設備と同時間が自動入力されます

【各エネルギー種別の原油換算に用いる熱量換算係数】から熱量換算係数を選択してください

$$\begin{matrix} \text{導入設備エ} \\ \text{ネルギー使} \\ \text{用量(C)} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{単位変更} \\ \times \\ \text{1/1000} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{熱量換算} \\ \text{係数} \\ \times \\ \text{8.64} \end{matrix} \quad \begin{matrix} \text{原油換算} \\ \text{係数} \\ \times \\ \text{0.0258} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{導入設備原油} \\ \text{換算使用量} \\ \text{(D)} \end{matrix}$$

124 × 1/1000 × 8.64 × 0.0258 = 0.027605

※申請設備が複数に跨る場合は、必要数ご準備ください。
詳細は記入例を参照してください。

様式2-2の「既存機器・設備の情報」の“一時間あたりの消費エネルギー”欄への記入については以下のフロー図を参考にしてください。

既存機器と導入機器の使用エネルギー種別(※)が同じであるか。

※各エネルギー種別の原油換算に用いる熱量換算係数での使用エネルギーのこと

同じ

既存機器のカタログやメーカーへの確認により機器の“一時間あたりの消費エネルギー”のカタログ性能等がわかるか。

カタログ性能等がわかる

既存機器のカタログやメーカーHPにより確認することができるか。

確認することができる

「既存機器・設備の情報」欄の“一時間あたりの消費エネルギー”に記入してください。なお、申請の際にはカタログおよびメーカーHPの写しを添付のうえ申請してください。

違う

「既存機器・設備の情報」欄の“一時間あたりの消費エネルギー”には導入機器と同一メーカーかつ既存機器と同世代相当の機種のカatalog性能等を元に記入してください。

申請の際にはカタログおよびメーカーHPの写しを添付のうえ申請してください。

→様式2-2更新機器・設備情報の記入に関するQ&Aを参照

機番が古い等の理由によりわからない

確認することができない

メーカーや販売代理店の担当が確認することができるか。

確認することができない

確認することができる

メーカー(or販売代理店)から得た情報を元に「既存機器・設備の情報」の“一時間あたりの消費エネルギー”欄に記入してください。なお、申請の際にはメーカー(or販売代理店)から性能を証明する書類を取得いただき、添付のうえ申請してください。
→様式2-2更新機器・設備情報の記入に関するQ&Aを参照

※照明器具等の同じ型番の設備を複数申請する場合、型番ごとに申請書をまとめることが可能です。
しかし、原則外観写真と該当の機番、銘板等の写真は**申請設備数分必要**になります。様式は任意ですが、下記のように写真用提出データ等の必要な情報を抜粋した申請にかかる補足資料を別途作成してください。

申請にかかる様式 2 - 2 の補足資料（既存機器・設備の情報および写真）

1 台目

既存機器・設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	機番	

既存設備の外観写真

ここに写真添付

該当の機番、銘板等

ここに写真添付

2 台目

既存機器・設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	機番	

既存設備の外観写真

ここに写真添付

該当の機番、銘板等

ここに写真添付

照明器具申請の記載例

【様式2-2】 受付番号: _____

更新機器・設備情報

明細番号 _____

既存機器・設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	機番	
	1時間あたりの消費エネルギー	
	使用時間(月)	

既存設備の外観写真

該当の機番、銘板等



既存設備エネルギー使用量(A)	単位変更	熱量換算係数	原油換算係数	既存設備原油換算使用量(B)
0	1/1000		0.0258	0

導入機器・設備の情報	メーカー名	
	設備の型番	
	1時間あたりの消費エネルギー	
	使用時間(月)	0
	「グリーン購入法調達基準に適合した機器・設備」もしくは「トップランナー基準を達成した機器・設備」である場合はチェックしてください※	<input type="checkbox"/>

※よくある質問を参照してください。

導入設備エネルギー使用量(C)	単位変更	熱量換算係数	原油換算係数	導入設備原油換算使用量(D)
0	1/1000		0.0258	0

※申請設備が複数に跨る場合は、必要数ご準備ください。
詳細は記入例を参照してください。

コメントが付されていないセルへの入力等は通常の記事例をご確認ください。

同じ型番の設備が複数ある場合、型番ごとに申請書をまとめることが可能です。

しかし、原則**外観写真と該当の機番、銘板等の写真**は申請設備数分必要になります。外観写真については撮影の対象が複数あり、個別に撮影をすることが困難であれば既存設備が複数写るように撮影いただいて構いません。

外観写真と該当の機番、銘板等の写真、設備の機番が一枚で収まらない場合は別途データを添付してください。(様式は任意です。)

経年劣化等により印字が見えない場合であっても該当箇所の写真を撮影のうえ添付してください。

高所作業車がないと写真が撮影できない、もしくは撮影に危険が伴う等の理由があれば、申請の段階においては写真がなくても可とします。

記載内容についてはよくある質問をご確認ください。